

4つの重点医療の概要

1 救急医療

(1) 診療体制（休日時間外）

ER（救急科）；勤務医師2名以上

内科系・外科系・小児科・産婦人科・ICU 当直医師1名以上、オンコール医師1名以上
放射線科技師の夜間2名体制

(2) 患者数（28年10月～29年2月）

休日時間外（1日平均）；54.6人 ※一般外来を含まない救急外来受付患者数

救急車搬送（1日平均）；16.9人 ※練馬光が丘病院が受けた救急車の台数の平均

2 小児医療

(1) 診療体制

常勤医師； 9名

非常勤医師；11名（常勤換算約2名）

休日夜間；当直医師1名、オンコール医師1名

(2) 患者数（28年10月～29年2月）

外来（1日平均）；66.0人

入院（1日平均）；15.6人

3 周産期医療

(1) 診療体制

常勤医師； 3名

非常勤医師；8名（常勤換算約2名）

休日夜間；当直医師1名、オンコール医師1名

(2) 分娩件数

実績；28年10月1日～29年2月28日 121件

今後の見込；29年3月の分娩予約件数 20件

28年度は283件程度の見込

(3) 練馬区周産期セミオープンシステム（練馬区からの委託事業）

実績；28年10月1日～29年2月28日 産婦人科紹介件数205件のうち

システム登録医療機関6件、登録妊婦12件

※登録医療機関名；関根ウィメンズクリニック、たかみクリニック、土屋産婦人科

津久井クリニック、ぬかりや医院、町田産婦人科

取組；・周産期連携に関わる医療機関、助産所向けの講演会を3月16日に当院で開催

・妊産婦向けの公開講座を2月18日に開催

4 災害時医療【後期】

◆DMAT関東ブロック訓練

日 時：平成 28 年 11 月 26 日（土）、27 日（日）
場 所：埼玉県災害拠点病院
参加者：東京都、埼玉県
各災害拠点病院及びDMAT隊員
練馬光が丘病院（DMAT医師・看護師・事務員）
主な内容：DMAT隊参集・支援・搬送訓練
埼玉県での震度6強を想定した参集訓練に参加

◆練馬区医療救護所訓練

日 時：平成 28 年 12 月 10 日（土）9：00～12：00
場 所：練馬区立谷原中学校
参加者：練馬区民（谷原中学校生徒含む）
練馬区担当者
練馬区四師会
練馬光が丘病院（光定副管理者・事務員）
主な内容：災害講習会、傷病者トリアージ・搬送訓練、無線通信訓練、情報連絡訓練等

◆第三回災害医療教室

日 時：平成 29 年 1 月 28 日（土）
平成 29 年 2 月 11 日（土）
平成 29 年 2 月 25 日（土）
平成 29 年 3 月 11 日（土）
場 所：練馬光が丘病院地下1階大会議室
講 師：練馬光が丘病院 光定副管理者
練馬区地域医療課 清水課長
参加者：光が丘地区連合協議会住民
避難拠点運営連絡会
練馬区地域医療課・防災課職員
練馬光が丘病院（看護師・事務員）
主な内容：傷病者トリアージ訓練等

◆防災体験会（共助訓練）

日 時：平成 29 年 3 月 12 日（日）
場 所：光が丘公園
参加者：練馬区
光が丘地区連合協議会
光が丘消防署
戸田中央看護専門学校
ルミエール光が丘
公益財団法人東京都公園協会 光が丘公園サービスセンター
練馬光が丘病院（看護師・事務員）等
主な内容：傷病者トリアージ・搬送訓練・緊急車両展示等

◆練馬区災害医療運営連絡会

日 時：3月23日（木）15：00～

場 所：練馬区役所

参加者：練馬区

各関係機関

練馬光が丘病院（光定副管理者・事務担当者）

主な内容：練馬区内災害医療の検討

◆区北西部二次保健医療圏地域災害医療連携会議

日 時：3月27日（月）19：00～

場 所：帝京大学

参加者：各関係機関

練馬光が丘病院（光定副管理者）

主な内容：区北西部二次保健医療圏地域災害医療の検討

◆練馬こぶしハーフマラソン

日 時：平成29年3月26日（日）

場 所：光が丘公園周辺

参加者：練馬光が丘病院職員（医師・看護師）

各種関係者

主な内容：救護スタッフ派遣、メディカルランナー派遣

○その他訓練等

・練馬区衛星携帯電話定期通信訓練

日 時：平成29年1月24日（火）

参加者：練馬光が丘病院事務担当者、練馬区担当者

主な内容：衛星電話通信訓練

・練馬区定期通信訓練

日 時：平成29年1月24日（火）・2月28日（火）

参加者：練馬光が丘病院担当者、練馬区担当者

主な内容：練馬区防災行政無線通信訓練

・東京都災害通信訓練

日 時：平成29年2月1日（水）

参加者：練馬光が丘病院担当者、東京都担当者

主な内容：東京都防災行政無線通信訓練